

## 2月28日：VN指数は急上昇 (VN-Index +1.38%)

- VN 指数は売買の拮抗による一進一退の展開から取引を開始し。しかし、買いが優勢となったことで前日終値を上回って推移した。
- 前場は石油・ガスと資本財・サービスセクターが、主な上昇要因となった。
- しかし、午場には買い手が急速に拡大し、取引終了まで相場は上昇を続けた。
- 銀行セクターは後場、市場全体をさらに上昇させ、良好な投資家心理は市場全体に波及した。
- 309 銘柄が上昇、180 銘柄が下落、67 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は増加し、8%増の 22.6 兆ドンとなった。

## VN30 指数は相場全体と同様の動き (VN-30 +1.40%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、25 銘柄が上昇し、2 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずとなった。
- 最も上昇したのは VCB (+6.92%)、VRE (+5.30%)、TPB (+4.44%) だった。
- 一方、1%以上下落した銘柄はなかった。

## セクター・個別株の動き

- VCB (+6.92%) は、2022 年度の税引後利益 29 兆 3870 億ドンの分配計画を承認した。同行は 7 兆 7000 億ドンを資金に充て、21 兆 6800 億ドンを株式による配当に充てる。
- TCB (+0.60%) は、2024 年の年次総会の登録基準日が 3 月 19 日にハノイで行われると発表。同行は、総会の内容や目的地を別日に更新する予定。
- 外国人投資家は本日、2210 億ドンの買い越しとなった。HPG (+0.82%) は 1000 億ドンを超え、最も買い越された銘柄となった。一方、EVF (+1.62%) と CTG (-0.55%) は最も売り越された銘柄だった。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。